

令和6年度
(2024年度)

事業報告書

及び

計算書類・財産目録

目 次

令和6年度

1. 事業報告書	・ ・ ・	1
2. 計算関係書類		
(1) 法人全体		
・ 資金収支計算書	・ ・ ・	5 9
・ 事業活動計算書	・ ・ ・	6 1
・ 貸借対照表	・ ・ ・	6 3
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	6 4
(2) 社会福祉事業		
・ 社会福祉事業区分 資金収支内訳表	・ ・ ・	6 7
・ 社会福祉事業区分 事業活動内訳表	・ ・ ・	6 9
・ 社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表	・ ・ ・	7 1
(3) 拠点区分計		
・ 社協事業拠点区分 資金収支計算書	・ ・ ・	7 2
・ 社協事業拠点区分 資金収支明細書	・ ・ ・	7 8
・ 社協事業拠点区分 事業活動計算書	・ ・ ・	8 4
・ 社協事業拠点区分 事業活動明細書	・ ・ ・	9 0
・ 社協事業拠点区分 貸借対照表	・ ・ ・	9 5
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	9 6
・ 高齢者事業拠点区分 資金収支計算書	・ ・ ・	9 8
・ 高齢者事業拠点区分 資金収支明細書	・ ・ ・	1 0 4
・ 高齢者事業拠点区分 事業活動計算書	・ ・ ・	1 1 0
・ 高齢者事業拠点区分 事業活動明細書	・ ・ ・	1 1 6
・ 高齢者事業拠点区分 貸借対照表	・ ・ ・	1 2 1
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	1 2 2
・ 障がい者事業拠点区分 資金収支計算書	・ ・ ・	1 2 4
・ 障がい者事業拠点区分 資金収支明細書	・ ・ ・	1 3 0
・ 障がい者事業拠点区分 事業活動計算書	・ ・ ・	1 3 6
・ 障がい者事業拠点区分 事業活動明細書	・ ・ ・	1 4 2
・ 障がい者事業拠点区分 貸借対照表	・ ・ ・	1 4 7
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	1 4 8
3. 財産目録	・ ・ ・	1 5 0

令和6年度 大阪狭山市社会福祉協議会事業報告書

1. 会議及び研修等

【1】理事会

第1回理事会 令和6年5月31日（金）

1. 顧問の委嘱について
2. 令和5年度事業報告及び決算並びに監査報告について
3. 定時評議員会の開催について
4. 各種委員会委員の承認について

第2回理事会 令和7年3月14日（金）

1. 令和7年度事業計画及び予算書（案）について
2. 理事及び監事選任規程の一部を改正する規程について
（令和6年4月1日施行）
3. 評議員会の開催について
4. 役員等賠償責任保険の契約について

【2】評議員会

第1回評議員会 令和6年6月15日（土）

1. 議事録署名人について
2. 令和5年度事業報告及び決算並びに監査報告について

第2回評議員会 令和7年3月29日（土）

1. 議事録署名人について
2. 令和7年度事業計画及び予算書（案）について

【3】評議員選任・解任委員会

補欠選任が無かったため実施せず

【4】監査

（1）令和5年度監査

実施日：令和6年5月27日（月）

（2）令和6年度中間監査（上半期分）

実施日：令和6年11月27日（水）

【5】諸会議

- (1) 地区福祉委員会委員長連絡会
- (2) 善意銀行運営委員会
- (3) 広報委員会

【6】大阪府社協及びブロック会議参加

- (1) 市町村社協連合会会長・事務局長合同会議
- (2) 河南ブロック社協連絡会

【7】研修会

感染症に配慮し実施せず。

2. 事業

【1】大阪狭山市地域福祉活動計画の策定

令和7年度（2025年度）から5カ年の計画として、「第5次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画」の策定に向け、推進協議会を実施した。

また、日常生活圏域ごとに設置する9つの地区福祉委員会においても、地区レベルでの策定会議を開催し、地区の現状や課題について意見交換を行った。

(1) 各地区福祉委員会での地域福祉活動実施計画策定会議の開催（計28回）

(2) 地域福祉活動計画推進協議会

<第1回>

実施日：令和6年6月21日（金）

場所：市役所 第一会議室

参加者：15人

<第2回>

実施日：令和6年10月25日（金）

場所：市役所南館 講堂

参加者：16人

<第3回>

実施日：令和6年12月20日（金）

場所：市役所南館 講堂

参加者：16人

【2】地区福祉委員会活動への支援

社会福祉協議会の内部組織である9つの地区福祉委員会が推進する地域福祉活動について、地域の特性に応じた活動支援を行った。

- (1) 地区福祉委員会への支援
- (2) 地区福祉委員会の活動助成
- (3) 地域福祉活動実施計画の策定支援及び計画に基づく活動支援
- (4) 小地域ネットワーク活動新任研修会の実施

【3】小地域ネットワーク活動推進事業

地域のひとり暮らし高齢者、障がい者、子育て中の親子など、支援を必要とする人が安心・安全に生活できるよう、各地区福祉委員会が中心となって、地域住民が主体的に実践する支え合い・助け合い活動を推進した。感染症に配慮し、活動の中止や内容を変更し実施した支部もあった。

(1) 見守り訪問活動

住民による住民相互の見守り活動として、概ね65歳以上のひとり暮らしの人や要援護者に対し、見守りや声かけ、話し相手、簡単な用事の手伝いなど、日常生活の中でできる範囲の活動を行い、住民同士のつながりを深めた。

地区名	支部名	ボランティア登録数	ひとり暮らし		その他		合 計	
			対象者	延訪問数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数
狭山地区	狭山コーポ	6人	7人	568回	0人	0回	7人	568回
	遊園ハイツ	5人	6人	146回	0人	0回	6人	146回
半田地区	金剛1丁目	14人	5人	181回	0人	0回	5人	181回
	川向	10人	4人	453回	0人	0回	4人	453回
	ライオンズマンション金剛	13人	6人	387回	4人	94回	10人	481回
茱萸木地区	茱萸木	32人	1人	18回	3人	65回	4人	83回
南第一地区	ニュータウン	23人	6人	120回	4人	80回	10人	200回
南第二地区	大野台1丁目	13人	5人	346回	0人	0回	5人	346回
	大野台3丁目	38人	28人	1,314回	0人	0回	28人	1,314回
	大野台4丁目	21人	43人	2,260回	0人	0回	43人	2,260回
	大野台5・6丁目	32人	36人	1,208回	1人	32回	37人	1,240回
	大野台7丁目北	5人	2人	39回	0人	0回	2人	39回
計 5地区12支部		212人	149人	7,040回	12人	271回	161人	7,311回
前年度 5地区11支部		195人	179人	6,546回	12人	277回	191人	6,823回

(2) 食事サービス

概ね65歳以上のひとり暮らしの人や、70歳以上の高齢者のみの世帯、重度の心身障がい者世帯に対し、配食や会食会を通して地域住民同士の交流、食生活の維持向上を支援した。

	地区名	支部名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
配 食	半田地区	金剛1丁目	H11/12	31人	12回	341食
	南第一地区	府営北	R5/5	41人	10回	334食
	南第二地区	大野台3丁目	H28/4	12人	12回	123食
		大野台4丁目	H28/4	28人	1回	13食
	小計	3地区4支部		112人	35回	811食
	前年度	3地区4支部		121人	33回	825食

	地区名	支部名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
会 食	東地区	東野大鳥池	H25/5	19人	25回	324食
	狭山地区	狭山コーポ	H8/7	20人	12回	150食
		金剛2丁目東	R6/6	26人	2回	70食
		狭山中	R5/6	21人	2回	62食
		狭山西	R5/5	24人	2回	67食
		遊園ハイツ	H25/6	31人	20回	484食
	西池地区	自由丘	H10/9	37人	11回	232食
		池尻	H13/2	33人	11回	309食
		南海狭山住宅	H30/11	47人	3回	53食
	西地区	藤和さやまハイタウン	H29/9	49人	感染症を配慮し中止	
	半田地区	南海金剛住宅	H12/6	25人	感染症を配慮し中止	
		川向	H14/4	48人	6回	160食
	茱萸木地区	茱萸木	H12/3	40人	1回	28食

	南第一地区	ニュータウン	H12／6	35人	11回	319食
	南第二地区	大野台3丁目	H28／4	54人	12回	306食
		大野台4丁目	H9／10	69人	8回	293食
		大野台5・6丁目	H15／3	41人	6回	174食
		大野台7丁目	H15／1	18人	8回	74食
	南第三地区	府営南	H11／12	41人	12回	385食
		公団	H11／12	26人	12回	209食
	小計	9地区20支部		704人	164回	3,699食
	前年度	9地区19支部		781人	147回	3,363食
	合計	9地区22支部		816人	199回	4,510食
	前年度	9地区21支部		893人	180回	4,188食

(3) サロン活動

人と人とのつながりの希薄化が進む中、高齢者や障がい者、子育て中の親子などが、地域で孤立することを防ぎ、コミュニケーションを築くために、地区集会所など身近な場所で地域住民やボランティアと協働で交流できる居場所を提供した。

<高齢者サロン>

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主な内容
東地区	東野	10回	142人	70人	喫茶、クリスマス会
	東池尻	24回	714人	158人	近況ニュース、歌＋体操、脳トレ、黒山警察よりオレオレ詐欺講演、認知症予防セミナー、クリスマス会、グラウンドゴルフ
	東野 大鳥池	40回	208人	47人	喫茶ちょべりば、ラジオ体操、なつかしの歌の合唱、お花見、トランプゲーム、頭の体操
狭山地区	狭山コーポ	12回	146人	72人	茶話会、レクリエーション(フロアビンゴ、輪投げ、ダーツ)、クリスマス会
	金剛 2丁目東	4回	39人	16人	折り紙講習会、落語会、正月用リース作り、パステルアートしおり作り

狭山地区	狭山中	4回	49人	16人	会食会、マジック、茶話会、落語会、椅子に座っての体操
	狭山西	4回	39人	16人	会食会、南京玉すだれ、茶話会、お正月リース作り、ウクレレ漫談・都々逸
	遊園ハイッ	44回	985人	247人	ボッチャ、モナミカフェ、カラオケ、手芸、ダーツ、健康体操、映画、ビンゴ大会、カルタ、トランプ
	レークハイッ	15回	109人	37人	茶話会、勉強会&夏遊び、クリスマスツリー飾り付けお遊び会、クリスマス会
	グラントハイッ	44回	276人	88人	お花見と食事会、茶話会、折り紙講習会、雑学クイズ、歯科衛生士のお話、百歳体操
西池地区	自由丘	11回	232人	33人	ギター、リコーダー、モンゴル話&馬頭琴、日本民謡、三線、よさこい、手品、口笛
	池尻	11回	309人	137人	ストレッチ体操、尺八と民謡の鑑賞会、輪投げ大会、舞踊鑑賞会、なんと読む&逆さまリレー、カラオケ大会
	南海狭山住宅	135回	1,084人	253人	百歳体操、CMかるた、歌、トレーニング機器を使った運動、認知症予防トレ、音読療法セミナー、地域課題について
西地区	口大野	9回	295人	0人	茶話会、他支部との交流会
	下今熊狭山台	5回	23人	19人	茶話会、クリスマス会、食事会、百歳体操
	藤和さやまハイタウン	1回	15人	4人	書き初め大会、懇親会
半田地区	南海金剛住宅	12回	309人	108人	男厨喫茶
	金剛1丁目	20回	126人	0人	詩吟の会、いきいき健康体操
	川向	27回	285人	0人	グラウンドゴルフ大会
	前田	22回	154人	110人	百歳体操、茶話会
	北村	44回	430人	132人	百歳体操、ストレッチ体操、カラオケ
	浦之庄	77回	623人	231人	グラウンドゴルフ
	ライオンズマンション金剛	12回	143人	36人	茶話会、熱中症について、カラオケ、カードゲーム、介護保険の話、室内運動会、しめ縄作り、水彩画体験会
	アドリーム金剛	4回	54人	7人	茶話会、クリスマス会、懇親会

茱萸木 地区	茱萸木	10回	191人	79人	指体操、茶話会、会員による病の克服体験談、幸せなら手をたたこう、脳トレ、フラダンス、日本舞踊、クリスマス会
南第一 地区	ニュータウン	24回	571人	107人	歌声サロン、すずかけ喫茶、百歳体操、クリスマス会
	桜ヶ丘	2回	26人	9人	折り紙教室、スマホ教室
	ガーデンハイム	12回	138人	71人	モーニングカフェ
	府営北	12回	132人	12人	射的、輪投げ、脳トレクイズ、手品、卓球、モルック
	デ・イオフェルティ	12回	117人	24人	ゆるりカフェ(茶話会、情報交換)
南第二 地区	大野台 1丁目	24回	246人	131人	みなくるカフェ、歌声サロン、明治健活セミナー、スマホ教室、雪印チーズセミナー、ガーデニング、麻雀大会
	大野台 3丁目	24回	708人	240人	茶話会、南京玉すだれ、腹話術、熱中症対策、民謡、マジック、手話で遊ぼう、お正月遊び、クロマチックハーモニカ
	大野台 4丁目	51回	671人	102人	囲碁、麻雀、パソコン
	大野台 5・6丁目	14回	559人	77人	フレイル予防椅子体操、訪問看護って何、子ども夏祭り、アクティフェスタ、寄せ植えを楽しむ、百歳体操、交流茶話会
	大野台 7丁目	9回	119人	18人	映画会、サーカス見学会、ふれあいバーベキュー、地域交流会
	大野	223回	2,026人	443人	高齢者グラウンドゴルフを楽しむ会、高齢者公式ワナゲクラブ、親子交流会、高齢者道路清掃後の茶話会
南第三 地区	府営南	12回	340人	177人	ビンゴゲーム、手話コーラス、敬老の日のお祝い、交流会「カラオケ」、マジック、百歳体操
	公団	11回	192人	160人	和太鼓演奏、誕生日のお祝い、頭の体操、コーヒータイム、クリスマス会、紙芝居、折り紙箱作り
	グリーンコーポ 狭山	7回	147人	62人	七夕飾り作り・飾り付け、夏祭り、茶話会
計 9地区39支部		1,038回	12,972人	3,549人	
前年度9地区37支部		863回	11,613人	3,383人	

<子育てサロン>

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主な内容
東地区	東野	12回	104人	15人	リトミック、ハロウィンパーティ、リス園遠足、クリスマス会、親子で出来る運動、お餅つき大会、絵本
	東池尻	12回	221人	28人	親子運動、水遊び、パステルアート、ハロウィン、ペン立て製作、フラワーアレンジ、節分
狭山地区	狭山西	11回	76人	8人	英語講座、親子体操講座、プール遊び、フラワーアレンジ講座、パステルアート講座、クリスマス会、絵本ライブ講座
西池地区	自由丘	15回	188人	20人	運動会、水遊び、パステルアート、ハロウィン、リトミック、クリスマス会、交流会
	池尻	37回	310人	37人	本貸し出し、読み聞かせ、お面作り、コラージュ、クリスマス会、折り紙、スライム実験、組木遊び
半田地区	川向	11回	113人	2人	紙芝居、リトミック、ハロウィン撮影会、リス園遠足、フラワーアレンジメント講習会、クリスマス会
	ライオンズマンション金剛	12回	116人	37人	しゃぼん玉遊び、宝さがし、七夕飾り作り、映画鑑賞会、ステンドグラスしおり作り、お正月遊び、バレンタインおやつ会
計 4地区7支部		110回	1,128人	147人	
前年度 4地区7支部		109回	1,085人	132人	

(4) グループ援助活動支援

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動(ふれあい会食サービス、サロン活動)を安心して行うため行事保険に加入した。

<高齢者サロン>

(単位：回・人)

地区名	支部名	回数	人数	地区名	支部名	回数	人数
東地区	東野	12	240	半田地区	北村	4	80
	東池尻	23	1,010		浦之庄	89	1,780
	東野大鳥池	76	1,520		ライオンズマンション金剛	12	300
狭山地区	狭山コーポ	12	240		アドリーム金剛	2	40
	金剛2丁目東	3	105	茱萸木地区	茱萸木	7	200
	狭山中	3	92	南第一地区	桜ヶ丘住宅	2	40
	狭山西	2	70		ガーデンハイム	11	400
	遊園ハイツ	44	1,013		ディオフェルティ	12	240
	レークハイツ	15	300	南第二地区	大野台1丁目	19	405
西池地区	自由丘	12	360		大野台3丁目	14	470
	池尻	10	426		大野台4丁目	61	1,500
	南海狭山住宅	124	2,480		大野台5・6丁目	10	395
西地区	下今熊狭山台	5	100		大野台7丁目	52	1,040
半田地区	金剛1丁目	21	430	南第三地区	府営南	12	545
	川向	6	180		公団	12	405
	前田	2	40	計	9地区31支部	689	16,446

(前年度 9地区28支部 569回 13,419人)

<子育てサロン>

(単位：回・人)

地区名	支部名	回数	人数	地区名	支部名	回数	人数
東地区	東野	11	220	西池地区	自由丘	15	300
	東池尻	11	220		池尻	3	60
狭山地区	狭山西	11	260	半田地区	川向	11	220
					ライオンズマンション金剛	12	240
				計	4地区7支部	74	1,520

(前年度 4地区7支部 76回 1,880人)

(5) ボランティア活動支援

小地域ネットワーク活動に携わるボランティアに対し、ボランティア保険に加入した。

<高齢者サロン>

(単位：人)

地区名	支部名	ボランティア数	地区名	支部名	ボランティア数
東地区	東野	1 8	半田地区	北村	4
	東池尻	1 4		浦之庄	3
	東野大鳥池	6		ライオンズマンション金剛	1 5
狭山地区	狭山コーポ	1 0		アドリーム金剛	3
	金剛2丁目東	1	茱萸木地区	茱萸木	3 2
	狭山中	1	南第一地区	ニュータウン	2 3
	狭山西	4		桜ヶ丘	3
	遊園ハイツ	9		ガーデンハイム	9
	レークハイツ	7		府営北	1 2
	グランドハイツ	2		ディオフェルティ	6
西池地区	自由丘	5	第二地区	大野台1丁目	1 3
	池尻	1 4		大野台3丁目	4 4
	南海狭山住宅	8		大野台4丁目	3 1
西地区	口大野	8		大野台5・6丁目	3 4
	下今熊狭山台	1 1		大野台7丁目	1 1
	藤和さやまハイタウン	2 5		大野台7丁目北	5
半田地区	南海金剛住宅	2 3		大野	1 0
	金剛1丁目	1 4	南第三地区	府営南	1 1
	川向	4 7		公団	2 2
	前田	5		グリーンコーポ 狭山	8
			計	9地区40支部	5 3 1

(前年度 9地区39支部 565人)

<子育てサロン>

(単位：人)

地区名	支部名	ボランティア数	地区名	支部名	ボランティア数
東地区	東池尻	1 1	半田地区	川向	3
狭山地区	狭山西	3		ライオンズマンション金剛	6
西池地区	自由丘	1 0	計 4地区6支部		3 5
	池尻	2	前年度 3地区3支部		1 8

(6) 目くばり気くばり思いやり運動

ひとり暮らし、ねたきり高齢者を対象に、老人クラブのメンバーによる友愛訪問として声かけ等の安否確認を行った。

対 象 者 数：ひとり暮らし、ねたきり高齢者 1 3 0 人
 (前年度 1 5 4 人)
 友愛訪問者数：1 2 単位老人クラブ 1 5 8 人
 (前年度 1 2 単位老人クラブ 1 4 7 人)

(単位：回)

区 分	声かけ	不 在	話し相手	軽微な用件	計
ひとり暮らしの人	2,563	215	2,600	342	5,720
ねたきりの人	0	0	0	0	0
計	2,563	215	2,600	342	5,720
前年度	3,689	333	2,405	858	7,285

【4】権利擁護支援センター事業(日常生活自立支援事業)

認知症、知的障がい、精神障がい等により、判断能力にハンディキャップのある人に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう支援した。

(単位：人・件)

対 象 区 分	認知症 高齢者	知 的 障がい者	精 神 障がい者	その他	計
利用者数	3 (4)	7 (7)	20 (21)	0 (0)	30 (32)
新規契約件数	1 (2)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	3 (3)
終了件数	2 (0)	0 (1)	3 (2)	0 (0)	5 (3)
相談援助件数	318 (141)	199 (157)	754 (717)	0 (0)	1,271 (1,015)
利用者活動件数	96 (103)	141 (155)	485 (555)	0 (0)	722 (813)
契約前活動件数	1 (8)	0 (0)	1 (15)	0 (0)	2 (23)

() 内は前年度

【５】成年後見制度利用促進事業

認知症、知的・精神障がい等により判断能力が十分でない方が、成年後見制度を円滑に利用できるよう支援を行うとともに、本人の権利を尊重し擁護することにより地域で安心して暮らせるよう成年後見制度の利用促進を図った。

（１）相談支援

本人や家族、関係機関等から相談を受け、成年後見制度に関する情報提供や申立に必要な書類の作成支援など制度の利用支援を行った。

また、ケアマネジャーや相談支援専門員等の支援者が、制度利用の必要性を整理できるよう、成年後見制度利用検討の手引きを活用し、適切な制度利用が行えるよう支援を行った。

○対象者数：４２人　／　延べ相談対応件数：２２７件

（単位：件）

区 分	新規	継続	計	前年度
法定後見相談	29	13	42	34
うち) 審判確定者	1	6	7	1
うち) 申立書類提出済み	0	0	0	0
うち) 申立中止	1	0	1	2
うち) 申立準備中	6	3	9	5
うち) 相談のみ	21	4	25	26
任意後見相談	4	1	5	3
うち) 任意後見契約締結数	0	0	0	0
うち) 契約中止	0	0	0	0
うち) 契約準備中	1	1	2	1
うち) 相談のみ	3	0	3	2
その他の相談	2	0	2	6
合 計	35	14	49	43

（２）専門職との連携

三士会（大阪弁護士会・大阪司法書士会・大阪社会福祉士会）へ専門相談を依頼し、新規ケース等に対して適切な支援方法や、制度利用時の課題や留意点などについて専門職から助言を得て、情報提供や申立て支援を行った。

（単位：回・件）

区 分	計	前年度
開催回数	12	12
電話相談	3	3
相談件数	15	29

(3) 会議関係

円滑な制度利用及び後見人等への支援を行うため、行政機関や関係機関が開催する会議に出席した。

また、市民後見人への支援として、河内長野市・羽曳野市と合同で市民後見人バンク登録者への研修会や、受任案件における後見活動のサポートを行った。

(単位：回・人)

区 分	計	前年度
開催回数	9	26
参加者	77	152

(4) 普及・啓発活動

関係機関や事業所等に対して、成年後見制度に関する普及・啓発活動を行った。

また、成年後見制度の必要性についての理解や制度の利用促進が図られるよう市民向け講演会を開催した。

①市民向け講演会「あなたと家族を支える成年後見制度」

実施日：令和7年3月28日（金）

場所：市立コミュニティセンター 大会議室

対象：大阪狭山市在住・在勤の方、福祉関係事業所職員等（居宅介護支援事業所、相談支援事業所、入所施設（特養、老健、グループホーム）、医療機関等）
ご家族が大阪狭山市在住の方

内容：成年後見制度の内容（法定後見・任意後見）
後見人等の役割
成年後見制度の活用場面

講師：リーガルサポートおおさか 司法書士 森川 恵介 氏

参加者：54人

【6】ヒューマン・ケア事業

日常生活上、家事等に支障をきたす高齢者や障がい者(児)、父子、母子世帯等に有料で協力会員を派遣し、在宅福祉の向上を図った。

利用会員登録者数：91人（前年度 77人）
協力会員登録者数：49人（前年度 43人）

（単位：回・時間）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
派遣回数	52	60	57	54	53	61
派遣時間	62.5	76.5	74	67	58.5	76.5

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
派遣回数	65	66	73	46	45	53	685	649
派遣時間	77.5	80	79.5	47	51	67.5	817.5	773.5

【7】福祉協力校事業

市内の小学校・中学校・高等学校を福祉協力校に指定し、福祉教育と学習機会の提供と体験交流活動を推進した。また、福祉の心を育む機会を拡充するとともに、児童、生徒を通じて家庭や、地域社会に福祉に関する啓発を図った。

指定校	主な事業内容
北小学校	1. 学校美化活動 2. 栽培緑化活動 3. 手話体験 4. 車いす体験 5. アイマスク体験 6. 募金活動（赤い羽根） 7. 児童会行事北小子どもまつり 8. あいさつ運動 9. 地域清掃 10. 卒業奉仕事業
東小学校	1. あいさつ運動 2. 縦割り班活動 3. 生活委員会「ええとこ見つけ委員会」 4. 花いっぱいプロジェクト 5. 募金活動（赤い羽根） 6. 校内清掃（6年） 7. 幼稚園交流会 8. 中学校区支援学級交流会 9. 全校お話し会 10. 東小まつり 11. 6年生を送る会 12. 感謝の会（見守り隊）
西小学校	1. 全校おはなしの会 2. 募金活動（赤い羽根） 3. 縦割り交流（わくわくまつり） 4. 支援学級交流会 5. あいさつ運動 6. PTA清掃活動 7. 昔遊び体験（1年） 8. 奉仕作業（6年） 9. 車いすバスケ体験（5年） 10. キッズフリーマーケット（4年） 11. メディア委員会企画「読書ビンゴ」 12. 中学校区支援学級児童生徒交流会 13. 児童会「ドッジボール大会」 14. 飼育動物ふれあい週間 15. みんなのいいとこみつけ（生活委員会） 16. 体育委員会行事「大縄大会」 17. 第七小学校との交流会 18. 見守り隊感謝の会 19. 6年生を送る会（ミニ卒業式）
南第一小学校	1. 募金活動（赤い羽根） 2. アイマスク体験（4年） 3. 環境美化作業 4. 異学年交流 5. 認知症講座（6年） 6. 栽培活動 7. 環境学習（4年・5年・6年） 8. 支援学級担任による啓発授業 9. 一小まつり 10. わくわくフェスティバルの参加 11. 校内環境整備活動（6年） 12. 学校美化活動 13. 1年生清掃指導（6年） 14. 栽培美化活動 15. 運動会 16. 地域学習 17. 昔あそび 18. 支援学級との交流

南第二小学校	1. 募金活動（赤い羽根、緑の羽根） 2. 校内クリーン作戦 3. 田植え体験 4. 高齢者施設との交流 5. 平和学習 6. 車いす・アイマスク体験 7. アダプテッドスポーツ体験講演会 8. あいさつ運動 9. ぶどうづくり学習 10. こども園との交流 11. 人権週間 12. 南中学校区教職員研修 13. 教職員ペアレントメンター研修 14. 富田林支援学校との居住地交流 15. 二小まつり 16. ありがとうの会
南第三小学校	1. なかよし交流 2. こども園との交流（1年・5年） 3. 地域の方々との交流 4. 支援学級との交流 5. 命の授業（6年） 6. LGBTQ講話（5年・6年） 7. 三小フレンドパーク 8. 桃教大の留学生と交流（5年） 9. ぶどう園施設見学（3年・4年） 10. 陶器山の自然観察（1年・2年） 11. 校区探検（2年） 12. 地域清掃（4年） 13. 認知症パートナー養成講座（5年） 14. 特別養護老人ホームでの交流（5年） 15. SDG'Sオンライン発表会（6年） 16. 卒業生奉仕作業
第七小学校	1. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 2. 環境整備 3. 絵本の読み聞かせ 4. 田植え体験・稲刈り体験 5. 芋ほり・もちつき体験 6. 昔遊び体験 7. 七小まつり 8. 昔話をきこう
南中学校	1. 募金活動（赤い羽根） 2. 手話体験学習 3. 生命の授業講演会 4. 防災学習講演会 5. 平和学習講演会 6. 部落問題学習講演会 7. 犯罪防止教室 8. 歯科保健学習 9. 平和集会 10. ジェンダー平等教育講演会 11. PTA合同校内環境整備 12. 職場体験学習 13. 安心安全スクール 14. 校区内防災フィールドワーク 15. がん教育講演会 16. 多文化共生教育講演会
狭山中学校	1. 人権学習の充実、人権作文への応募 2. 防災学習 3. 募金活動（赤い羽根） 4. 平和学習 5. 校区内清掃活動 6. とともに学びともに育つ教育（障がい者理解学習） 7. 近隣地域とのふれあい活動へ参加（あいさつ運動・交通安全指導など） 8. ジェンダー平等教育講習 9. 命の授業 10. 国際理解学習 11. 拉致問題に関する中学生サミット参加 12. 音楽コンクールの地域との交流 13. 職場体験学習 14. 小中高一貫校合同集会（オンライン） 15. スケアード・ストレイト
第三中学校	1. 募金活動（赤い羽根） 2. 地域・校内清掃 3. 障がい理解学習 4. 安全安心講習 5. 花いっぱい運動 6. 情報モラル学習 7. ジェンダー平等学習 8. 部落問題学習 9. 多文化共生学習 10. 平和学習
狭山高等学校	1. 募金活動（赤い羽根） 2. 挨拶運動 3. 狭山池クリーンアクションへの参加 4. 植栽活動 5. 高齢者理解事業・障がい者理解授業（車イス） 6. 人権学習 7. 献血活動 8. 読書活動推進活動 9. 福祉施設訪問 10. 地域清掃 11. 地域行事への参加 12. 「さやま元気っクラブ」の学生ボランティア 13. 公民館との協力事業

（前年度 7 小学校、3 中学校、1 高等学校）

【8】ひとり暮らし老人会食会

ひとり暮らし高齢者の閉じこもり等を防ぎ、生活に変化をもたせるとともに、健康増進と食生活の改善、向上を図った。

また、食事前に脳トレを行うことで認知症を予防し、口腔体操にてオーラルフレイルの予防すると共に、簡単な体操を行うことにより運動不足の解消に取り組んだ。

実施日：月2回（第1班…概ね第1火曜日、第2班…概ね第3火曜日）

実施回数：会食23回（各班11回、合同会食会1回）

対象者：市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの人

登録者数：44名（令和7年3月31日現在）

食数：延べ528食

（前年度 会食23回、登録者47名、延べ557食）

【9】救急医療情報キット配布事業

ひとり暮らし高齢者や障がい者等の自宅での不慮の事故など、緊急時の迅速な救命活動に資するため「大阪狭山救急医療情報キット」を作成・配布し、高齢者や障がい者等の安心と安全の確保に努めた。

(単位：個)

配布対象者	昨年度までの配布数	今年度の配布数	累計の配布数
65歳以上のひとり暮らしの世帯	1,974	54	2,028
65歳以上の高齢者だけの世帯	281	2	283
日中や夜間に65歳以上でひとりになる世帯	57	1	58
日中や夜間に65歳以上の高齢者だけになる世帯	49	0	49
障がい者手帳を保持している人	72	0	72
特定疾患医療受給者証を保持している人	14	1	15
その他	3	0	3
計	2,450	58	2,508

【10】ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談や情報提供、登録、仲介、連絡調整を行うと共に、ボランティアの人材育成や活動を支援し、ボランティア活動の推進を図った。

(1) 登録者数

29グループ 356人
個人登録 49人

(前年度 31グループ／461人・個人登録 46人)

(2) 啓発宣伝

おおさかさやまボランティアだよりの発行(年3回発行・全戸配布)
第111号/6月1日、第112号/10月1日、第113号/2月1日

(前年度 3回発行)

(3) 会 議

- ①ボランティアグループ連絡会 総会
- ②ボランティアグループ連絡会 定例会(毎月第3金曜日)
- ③ボランティアグループ連絡会 役員会

(4) 活動調整

①相談受付件数

(単位：件)

相談先 内 容	計	個 人	ボランティア グループ	団 体 その他
活動希望	6	3	3	0
派遣依頼	70	0	0	70
会場・機材の貸し出し	37	0	31	6
情報提供など	137	15	62	60
計	250	18	96	136
前年度	202	32	84	86

②派遣依頼件数

(単位：件)

依頼先 内 容	社協	行政 公的機関	学校	施設 病院	団体 関係機関	自治会 住民組織	個人	計
イベント・行事協力	1	0	1	19	7	26	0	54
一時保育	0	0	0	0	0	0	0	0
外出介助・傾聴・自助具	0	0	4	3	0	0	0	7
点訳・朗読・手話通訳	0	0	6	0	0	0	0	6
その他(講師等)	1	1	1	0	0	0	0	3
計	2	1	12	22	7	26	0	70
前年度	5	0	6	20	3	30	1	65

(5) ボランティア養成講座

市民のボランティア活動への関心を高めるため、各種講座を開催し、ボランティア活動へ参加するきっかけをつくり、また、ボランティアの人材発掘と育成を図った。

①ボランティアジュニアスクール

市内の小・中学生を対象に、子どもたちが自主的、主体的なボランティア活動に取り組めるよう、グループ活動を通してコミュニケーション能力の向上と、ボランティア活動の楽しさを感じてもらうことを目的に実施した。

実施日：令和6年9月23日（月・祝）

場 所：市立老人福祉センターさやま荘

市立心身障害者及び母子・父子福祉センターさつき荘

内 容：障がいについての知識や福祉、ボランティア活動について学ぶ、ボランティア体験講座

参加者：9人（前年度 7人）

協力ボランティア：44人

②ボランティア養成講座「男の台所」

男性を対象にした社会参加、余暇活動の機会として、料理をテーマにした新たなボランティアの養成を行った。

実施日：①令和7年3月4日（火） ②令和7年3月11日（火）
 場所：市立公民館
 内容：①野菜を使った簡単な調理 ②美味しい珈琲の淹れ方講座
 参加者：①7人 ②11人
 協力ボランティア：5人

③手話ボランティア養成講座

手話ボランティア活動に必要な知識、技術を習得するとともに、聴覚障がい者への理解、認識を深めた。

実施日：令和6年4月2日～令和7年2月11日
 毎週火曜日（全43回）
 場所：市立公民館 講習室
 講師：片桐 多鶴子 氏
 補助講師：前田 育子 氏・子安 由美 氏
 受講者：13人（前年度 15人）

④手話奉仕員レベルアップ講座

手話通訳奉仕員養成講座修了程度の知識、技術の習得者に対して、さらなる基礎力の強化を図る講座を実施し、受講者のスキルアップと地域の聴覚障がい者等の自立と社会参加を促進した。

実施日：令和6年8月23日～11月22日
 毎週水曜日（全10回）
 場所：市立公民館 講習室
 講師：中塚 邦雄 氏・時岡 滋樹 氏
 受講者：12人（前年度 13人）

（6）出前福祉体験事業

主に小学生・中学生・高校生を対象に、体験や交流を通じて社会福祉に対する理解を深めるために、各種福祉教育プログラムを実施した。

（単位：件）

実施先 内 容	計	小学校	中学校	高等学校	その他
車いす体験	2	2	0	0	0
アイマスク体験	3	3	0	0	0
手話体験	6	1	1	4	0
点字体験	0	0	0	0	0
福祉講話	1	1	0	0	0
計	12	7	1	4	0
前年度	13	8	1	4	0

(7) ボランティア活動支援助成

ボランティアセンターに所属するボランティアグループに対し、ボランティア活動の振興と啓発、育成を目的に助成した。

- | | | |
|----------------|------|------------|
| ①ボランティア保険の掛金助成 | 357人 | (前年度 420人) |
| ②ボランティア活動費助成 | 5件 | (前年度 6件) |

【11】 災害ボランティアネット運営事業

市内の各種団体、NPO、企業、学校等を構成団体に、平常時から顔の見える関係づくりを目的に、防災・減災に関する取り組みを行った。

(1) 災害ボランティアセンター研修会

実施日：令和7年3月30日（日）

場所：市立老人福祉センターさやま荘 大広間

内容：能登半島地震により大きな被害が発生した石川県志賀町への支援活動についての報告及び地震発生から現在の被災地の状況について知り、本市においても平時から地域で取り組めることについて考え、地域の支え合いの力を高めた。

講師：オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏

参加者：40名

(2) 災害ボランティアワゴンの運行

実施日：令和6年4月5日（金）～6日（土）

行先：石川県志賀町

内容：被災地支援

参加者：個人登録ボランティア2人、社協職員3人、市職員1人

(3) 個人登録ボランティア登録

登録者数：57人（令和7年3月31日現在）（前年度 52人）

【12】 広報啓発事業

(1) 大阪狭山市社協だよりの発行（年3回発行・全戸配布）

第111号/6月1日、第112号/10月1日、第113号/2月1日

（前年度 3回発行）

(2) ホームページ、Facebook、YouTubeの運用

実施事業の詳細を速やかに伝えられるように、各種事業や地区福祉委員会活動をFacebookへ投稿するとともに、ホームページの内容について適時見直しを行うなど、常に最新の情報を提供するように努めた。

また、YouTubeを活用し、動画による情報提供にも取り組んだ。

【13】生活福祉資金貸付事業（大阪府生活福祉資金）

低所得者、障がい者、高齢者世帯及び失業や減収等を原因として生計の維持が困難となった世帯に対し、一時的な経済的支援として低利で必要な資金の貸付や、生活再建のための継続的な相談支援を行い、世帯の自立を支援した。

（１）相談件数（延べ件数）

（単位：件）

資金種類	電話相談	窓口相談	計	前年度
福祉資金	66	58	124	92
緊急小口資金	12	4	16	23
総合支援資金	4	1	5	4
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
不動産担保型福祉資金	0	1	1	1
計	82	64	146	120

（２）貸付件数・貸付額

（単位：件・円）

資金種類	件数	貸付額	備考
福祉資金	15	2,997,000	・その他日常生活上一時的に必要な経費 10件 ・教育支援資金 5件
緊急小口資金	0	0	
総合支援資金	0	0	
臨時特例つなぎ資金	0	0	
不動産担保型福祉資金	0	0	
計	15	2,997,000	

（前年度）

・福祉資金	5件	4,417,000円
・緊急小口資金	1件	100,000円
・総合支援資金	0件	0円
・臨時特例つなぎ資金	0件	0円
合 計	6件	4,517,000円

・不動産担保型生活福祉資金	0件	0円
---------------	----	----

【14】緊急小口資金等の特例貸付の借受人へのフォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を借り受けた世帯で、生活に困窮しており、支援が必要と考えられる世帯に対し、生活再建や見守り、償還猶予手続き等のフォローアップ支援を行った。

(1) 相談件数（延べ件数）

（単位：件）

区 分	利用者 区 分	電 話	面 談	訪 問	その他 (メール連絡等)	計
個々の状況に 配慮した償還 猶予等の案内	・ 免除対象外 ・ 未応答	613	48	30	32	723
訪問等のアウトリーチ による生活再建 に向けた支援	・ 免除対象外 ・ 未応答	1,000	65	272	93	1,430
借受人への フォローアップ 支援	・ 免除済	273	13	16	44	346
免除申請に未応 答借受人のフォ ローアップ支援	・ 未応答	432	12	81	35	560
計		2,318	138	399	204	3,059

(2) 申請件数 （単位：件）

区 分	件 数
償還猶予申請	12
少額返済申請	4
免除申請	2
計	18

【15】 各種団体への支援

民生委員・児童委員協議会及び関係福祉団体等の事務局として、団体運営の円滑化を図ると共に、活動を支援した。

[関係福祉団体]

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障害者福祉協議会
- ・母子寡婦福祉会
- ・遺族会
- ・知的障がい者(児)あんずの会（本人会）
- ・介護者家族の会「たまゆら」

[その他関係団体]

- ・社会福祉施設連絡会
- ・日中活動事業所連絡会

【16】 福祉と人権に関する課題への取り組み

人権意識の向上を図るため、福祉と人権の諸問題について、大阪狭山市人権協会や大阪狭山市企業人権協議会に参画すると共に、関係団体主催の研修会や講演会に参加した。

3. 受託事業

【1】心配ごと相談事業

市民の日常生活における身近な悩みごとや相談に応じ、必要に応じ社会資源を効果的に活用し、適切な助言及び指導、関係機関につなぐなど社会福祉の増進を図った。

相 談 員：25人

相 談 日 時：第1・第3月曜日（開催延日数24日） 午後1時～4時

相談延件数：3件（昨年度 0件）

相談利用者数	1 人																			
相 談 事 項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合 計
	生 計	年 金	職 業・生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健康・保健・衛生	医 療	人 権・法 律	財 産	事 故	児童福祉・母子保健	教 育・青 少 年 福祉	障がい者（児）福祉	母子福祉・父子福祉	老 人 福 祉	苦 情	そ の 他	
相談延件数(件)	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
(前年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○心配ごと相談員研修会

実 施 日：令和7年2月20日（木）

場 所：市立老人福祉センターさやま荘 多目的室

内 容：被害の多い悪質商法の手口と対策について

参 加 者：11人

【2】寝具乾燥サービス事業

自宅での寝具の乾燥が困難な要介護高齢者や障がい者に対し、寝具の乾燥サービスを行い、健康保持と生活環境の向上を図った。

（単位：人・枚）

区 分	利用者数	枚 数	内 訳	
			布団丸洗い乾燥	毛布丸洗い乾燥
上 期	5	30	15	15
下 期	3	18	9	9
計	8	48	24	24

（前年度 利用者11人／64枚）

【3】訪問理美容サービス事業

理美容店舗の利用が困難な要介護高齢者や重度の心身障がい者に対し、訪問による理美容サービスを行い、保健衛生の向上とその家族の介護の軽減を図った。

(単位：人・回)

区 分	計	前年度
登録者数	20	22
延べ利用回数	53	64

【4】福祉機器貸出事業

車いす等の介護機器の貸出しを行い、家族の介護の軽減など在宅福祉の推進を図った。

また、車いす体験等に取り組んでいる市内の学校や地区福祉委員会等へ貸出しを行い、福祉教育の推進及び福祉委員の資質向上を図った。

福祉機器 対 象		車いす	その他		
個 人	高齢者	74台			
	身体障がい者	7台			
	その他（ケガ等）	17台			
団 体	学校（3校）	40台			
	地区福祉委員会	10台	アイマスク	…	4個
			白杖	…	2本
	その他	56台	白杖	…	3本
			シニア体験装具	…	2セット
計		204台	アイマスク	…	4個
			白杖	…	5本
			シニア体験装具	…	2セット

(前年度)

- ・車いす 220台 ・アイマスク 45個 ・白杖 3本
- ・シニア体験装具 4セット ・点字板 10枚

【５】コミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）設置事業 （狭山中学校区・第三中学校区・南中学校区）

高齢者や障がい者、ひとり親家庭など、支援を必要とする人への個別相談活動を通して、必要なサービスや制度を紹介し利用を促した。また、支援に関わる団体や関係機関と連絡・調整を行い、ネットワークづくりを推進した。

（１）個別相談活動（延べ人数・件数） （単位：人）

相談対象者	狭山中学校区	第三中学校区	南中学校区	合 計
高齢者に関すること	598	288	736	1,622
・（うち）ひとり暮らし高齢者	(385)	(224)	(643)	(1,252)
・（うち）高齢者のみの世帯	(66)	(17)	(51)	(134)
・（うち）上記以外	(147)	(47)	(42)	(236)
障がい者に関すること	746	230	453	1,429
・（うち）身体障がい者	(36)	(8)	(16)	(60)
・（うち）知的障がい者	(116)	(9)	(10)	(135)
・（うち）精神障がい者	(594)	(213)	(427)	(1,234)
その他	608	459	543	1,610
計	1,952	977	1,732	4,661

（前年度 3,894人）

（単位：件）

相談内容	狭山中学校区	第三中学校区	南中学校区	合 計
福祉制度・サービスに関すること	1,306	437	643	2,386
生活に関すること	1,365	592	1,071	3,028
健康・医療に関すること	1,290	239	704	2,233
生活費に関すること	157	287	424	868
就労に関すること	189	121	323	633
その他	560	327	662	1,549
計	4,867	2,003	3,827	10,697

（前年度 9,631件）

（２）個別相談以外の活動 （単位：件・回）

活動内容	狭山中学校区	第三中学校区	南中学校区	合 計
開発した新たなサービス	4	4	4	12
既存の公的サービス等への紹介	17	16	14	47
ケース会議	53	46	47	146
研修会参加	3	1	0	4
計	77	67	65	209

（前年度 227件（回））

【6】生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

生活支援・介護予防サービスの創出に向けて、資源開発や関係者のネットワークの構築に向けたコーディネートを行い、地縁組織等の多様な主体への協力を働きかけ、定期的な情報共有を図る協議体において連携、協働による取組みを推進した。

（1）会議関係

- ①大阪狭山市との会議に参加
- ②地域で生活支援を検討する会議に参加
- ③モデル実施する「地域の話し合いの場」に参加
- ④自立支援型地域ケア会議に参加
- ⑤その他、各関係会議に参加

（2）ネットワーク機能の構築

大阪狭山市介護予防・日常生活支援総合事業に係る地域づくり協議体への運営支援

①会議の開催

実施日：令和6年12月13日（金）

場所：市役所南館 講堂

内容：参画団体の活動及び取組の発表
いきがい・助け合いオンラインフェスタ2024について
高齢者移動支援事業について
その他

参加者：24人

②各種ネットワークづくり

（3）調査・研究

- ①小地域ネットワーク活動、コミュニティカフェ、認知症カフェ等について情報収集

（4）資源開発

- ①地域ケア会議、地域福祉活動計画、地区福祉委員会における課題の把握
- ②買い物ツアーのコーディネート
- ③高齢者移動支援事業の実施

（5）啓発

- ①サロン活動等の地域の集まりにおいて、事業の説明や啓発

（6）研修関係

- ①地域づくり協議体参画団体向け研修会／「いきがい・助け合いオンラインフェスタ2024」へのオンライン視聴
- ②各種研修会（オンライン参加を含む）への参加

【7】重層的支援体制整備事業

高齢・障がい・子ども・生活困窮などの分野別の支援体制では、対応が難しい複雑化・複合化した課題への対応に向けて、「分野を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」を関係機関との連携のもと、一体的に取り組む、包括的な支援体制を推進した。

(1) 多機関協働事業

単独の支援機関では対応が困難な複合化・複雑化した支援の調整役として、相談支援体制の構築に向けた取り組みを行った。

①相談対象者 (単位：人・組)

区 分	人 数
高齢者	2
障がい者	2
生活困窮者	2
子育て中の親子	1
計	7

②相談内容 (単位：件)

区 分	延べ件数
病気・健康・障がい	4
住まい	2
収入・生活費	7
家賃・ローンの支払い	0
税金や公共料金の支払い	2
債務	3
仕事探し、就職	3
仕事上の不安やトラブル	1
地域との関係	1
家族との関係	3
子育て	0
介護	2
ひきこもり・不登校	1
DV・虐待	1
食べるものがない	3
その他	0
計	33

③各種会議

[1]支援会議

本人同意が得られない場合でも、支援関係機関等の情報共有や役割分担が進まない事案や早期の支援が必要にも関わらず体制整備が進まない事案などに対して、参加者に守秘義務を課して必要な支援体制の検討会議を行った。

・実施回数：3回（昨年度 11回）

[2]重層的支援会議

関係機関との情報共有にかかる本人同意を得たケースに関して、当該ケースのプランを共有したり、プランの適切性を協議する会議を開催する予定で働きかけを行ったが、本人同意を得ることが出来たケースが無かった。

[3]体制見直し検討会議（9回開催）

令和3年度から重層的支援体制整備事業を実施してきたが、相談支援体制と地域づくりについて、より効果的な体制を整備するため、行政と共に検討会議を開催した。

[4]庁内連携及び多機関連携強化会議

庁内及び各種支援機関と連携強化を図り、啓発活動やネットワーク構築のため、会議を開催した。

○事業研修会

実施日：令和6年11月21日（木）

場所：市役所南館 講堂

講師：大阪府福祉部 地域福祉推進室 地域福祉課

地域福祉支援グループ 吉田 夏子 氏

大阪府社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉グループ

小笠原 伊織 氏

参加者：33人

市役所各グループ、社会福祉施設連絡会、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、生活サポートセンター、社会福祉協議会

○スクールソーシャルワーカー（SSW）への事業説明

実施日：令和7年1月14日（火）

場所：市役所別館

参加者：8人

市福祉政策グループ、市教育指導グループ、各中学校区SSW等

○支援機関と地域担当との連携会議

実施日：令和7年1月27日（月）

場所：市役所南館

参加者：6人

地域包括支援センター、基幹相談支援センター、生活サポートセンター、社会福祉協議会

○学校生徒指導員等への事業説明

実施日：令和7年2月4日（火）

場所：市役所 第一会議室

参加者：22人

市福祉政策グループ、市教育指導グループ、
各中学校区学校生徒指導員、各中学校区SSW（スクールソーシャルワーカー）、SC（スクールカウンセラー）

○支援機関への事業説明と連携会議

実施日：令和7年2月6日（木）

場所：市役所南館

参加者：7人

市福祉政策グループ、市こども家庭センター、
地域包括支援センター、基幹相談支援センター、
生活サポートセンター

○庁内への事業説明と情報共有会議

実施日：令和7年2月21日（金）

場所：市役所別館

参加者：12人

市役所各グループ、社会福祉協議会

（２）アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

複数分野にまたがる複合化・複雑化した課題を抱えているために、必要な支援が届いていない人に支援を届け、信頼関係の構築や、つながりの形成に向けた支援を行った。

①相談対象者

（単位：人・組）

区 分	人 数
高齢者	2
障がい者	2
生活困窮者	2
子育て中の親子	1
計	7

(3) 参加支援事業

各分野で行われている既存の社会参加に向けた支援では対応できない本人や世帯のニーズ等に対応するため、地域の社会資源などを活用して社会とのつながりづくりに向けた支援を行った。

①相談対象者 (単位：人・組)

区 分	人 数
高齢者	0
障がい者	2
生活困窮者	0
子育て中の親子	1
計	3

(4) その他

①各種研修会への参加

- [1] 令和6年度重層的支援体制整備事業人材養成研修
地域共生社会の研修「事前説明会」
- [2] 令和6年度包括的支援体制構築推進事業第1回全体研修会
- [3] 令和6年度重層的支援体制整備事業人材養成研修
地域共生社会の研修「入門編」
- [4] 重層的支援体制整備事業に関する市町村社協情報交換会
- [5] 大阪狭山市自殺対策ネットワーク会議

【8】高齢者移動支援事業（令和6年10月より実施）

移動に困難を抱える高齢者を対象に、運転ボランティアによる、車での移動支援と、外出に伴う生活支援（例えば、移動支援車の乗降時の見守り、通院、買い物等の付き添い、荷物の運搬等の支援）を行うことにより、安心して外出できるようサポートすることで、高齢者の社会参加の促進や生活の質の向上を図った。

また、運転ボランティアの養成にあたり、基本的な交通マナーや運転技術のみならず、利用者への接遇、ボランティア活動に必要な心構えについて、実技を含む講座を開催し、新たな担い手の発掘を行った。

利用登録者数 : 187人
運転ボランティア登録者数 : 49人

※令和6年10月～令和7年3月

（1）運行回数

372回

※令和6年10月～令和7年3月

①目的別運行回数

・通院	222回
・買物	40回
・その他（市役所・郵便局・銀行・美容室等）	39回
・買物とその他	24回
・通院とその他	16回
・趣味活動	15回
・買物と通院	13回
・買物と趣味活動	2回
・買物と通院とその他	1回

（2）利用登録者

①介護度別内訳（単位：人）

区 分	人 数
要支援1	44
要支援2	78
要介護1	27
要介護2	27
要介護3	11
要介護4	0
要介護5	0
計	187

(2) 運転ボランティア養成講座等

○第1回運転ボランティア養成講座

実施日：①令和6年8月30日（金）

②令和6年9月6日（金）

場所：①市立保健センター 集団指導室

②市立老人福祉センターさやま荘 大広間

内容：①活動の心得や実技を伴う講習会

②事業説明、認知症サポーター養成講座、登録手続

講師：①関西STS連絡会

②地域包括支援センター他

参加者：①21名

②20名

○第2回運転ボランティア養成講座

実施日：①令和6年10月30日（水）

②令和6年11月7日（木）

参加者：①16名

②16名

※場所、内容、講師については第1回目と同じ

○第3回運転ボランティア養成講座

実施日：①令和7年2月18日（火）

②令和7年2月25日（火）

参加者：①16名

②15名

※場所、内容、講師については第1回目と同じ

○運転ボランティア意見交換会

実施日：令和7年3月4日（火）

場所：市立老人福祉センターさやま荘 大広間

内容：グループワークを実施し、運転ボランティアの意見の聴き取り、利用者の支援や活動先に関する情報共有を行った。

参加者：19名

【9】福祉センター事業（指定管理者）

高齢者、障がい者が安心して利用することのできる、地域に開かれた施設を目指して、施設の環境整備と各事業の充実に取り組んだ。

特に、利用者の健康や生きがいへの思いを理解し、いきいきと過ごせる時間、居場所づくりを大切に考えたサービスを行うよう心がけた。

老人福祉センターでは、祝日（敬老の日は除く）と第2日曜日を除いて開館する他、公衆Wi-Fiスポットの利用を進めるなど、利用者の利便性、満足度の向上に努めるとともに、玄関に地域活動支援センター利用者の皆さんの協力を得て、季節ごとのディスプレイを製作し設置した。

施設の管理においては、大阪狭山市エコアクション21を引き続き推進し、利用者に節電、節水などの啓発及びグリーンカーテンの設置を行い、環境に配慮した施設運営を行った。

（1）大阪狭山市立老人福祉センター「さやま荘」

利用者がより利用しやすく、安心して充実した時間を過ごすことができる施設を目指し、適切な施設管理を行い様々な事業に取り組んだ。

特に、健康、運動へのニーズ対応として、エンジョイレク、エンジョイプラス、エンジョイトレーニングの各サービスを充実して、参加機会の増加に努めた。

また、新規利用者の来館のきっかけづくりとして、クラブ活動の体験見学会を行い、新規利用者の拡大を図った。また、ロビーコンサートや利用者のお誕生日を祝うバースデー企画を実施するとともに、入浴料を無料とした『風呂の日』についても好評により継続実施した。

①利用状況（単位：人・団体）

区 分		人 数	前年度
個 人	男 性	30,980	29,538
	女 性	24,613	22,795
団 体		6,408	6,293
計		62,001	58,626

②お風呂利用者数（単位：人）

区 分	計	前年度
延 人 数	14,609	14,137

③血圧測定利用者数（単位：人）

区 分	人 数	前年度
男 性	95	43
女 性	32	28
計	127	71

④さやま荘クラブの活動状況

[1]クラブ活動日程及び会員数

(単位：人)

クラブ名	活動日	会員数	クラブ名	活動日	会員数
俳句	第1・3火曜日	8	カラオケ1	第2・4木曜日	21
手芸	第1~3月曜日	16	カラオケ2	第1・3木曜日	28
茶道	第1・3木曜日	8	カラオケ3	第2・4金曜日	22
園芸	第2・4火曜日	11	パソコン	第1・3木曜日	9
新操	第2・4月曜日	5	社交ダンス	第1~4月曜日	8
書道	第2・4火曜日	12	フラダンス	第2・4水曜日	14
マジック	第1・3火曜日	8	英会話	第1~4金曜日	18
麻雀	休館日を除く毎日	77	和太鼓	第1・3土曜日	13
太極拳	第2・4水曜日	8	卓球	月・水・金曜日	53
将棋	休館日を除く毎日	30	健康体操	第1・3月曜日	14
囲碁	休館日を除く毎日	31	気功体操	第2・4水曜日	30
バンパー	休館日を除く毎日	32	ゲートボール	火・木・土曜日	10
			計	24クラブ	486

(前年度 24クラブ 481人)

[2]年間参加者数 (単位：人)

区 分	計	前年度
延人数	5,309	5,302

⑤風呂の日

毎月26日を「風呂の日」と定め、入浴料を無料として、利用の促進を図った。

(単位：人)

区 分	計	前年度
利用者数	638	519

⑥映画会 [毎月 第1水曜日]

(単位：人)

区 分	計	前年度
参加者数	286	219

⑦青春の思い出を歌う会〔偶数月 第1日曜日〕
(単位：人)

区 分	計	前年度
参加者数	345	280

⑧落語会〔年3回〕
(単位：人)

区 分	計	前年度
参加者数	82	57

⑨エンジョイレク〔月2回〕 1グループ
(単位：人)

区 分	計	前年度
延べ参加者数	163	138

⑩エンジョイプラス〔月2回〕 3グループ
(単位：人)

区 分	計	前年度
延べ参加者数	878	775

⑪エンジョイトレーニング〔月2回〕 2グループ
(単位：人)

区 分	計	前年度
延べ参加者数	269	233

⑫その他の取り組み

[1]緑化活動の推進（グリーンカーテンの設置・季節毎の草花の植栽）

（前年度も実施）

[2]福祉センターだより 第15号の発行（令和6年10月1日）

（前年度 1回発行）

[3]さやま荘通信の発行

第11号…令和6年6月

第12号…令和7年2月

（前年度 3回発行）

[4]各種講座の開催

○高齢者教養講座

実施日：令和6年11月25日（月）

内 容：講談体験型講座

参加者：51人

[5]職場体験学習の受入れ

就労準備支援センターの利用者に対し、受付業務の職場体験実習として受入れ、関係機関との連携を深めた。

実施日：令和6年5月15日（水） 23日（木） 29日（水）

令和6年6月 5日（水） 12日（水） 19日（水）

26日（水）

令和6年8月 1日（木） 8日（木） 15日（木）

20日（火） 29日（木）

令和6年9月 5日（木） 12日（木） 19日（木）

25日（水）

人 数：1名

[6]福祉センター見学会の受入れ

市民団体などの見学を受け入れ、施設の役割、目的、事業内容などについて説明を行い、市民の施設に対する理解促進を図った。

○実施日：令和6年6月4日（火）

団 体 数：1団体（西小学校3年生）68人

○実施日：令和6年11月26日（火）

団 体 数：1団体（第20期 まちづくり大学）30人

（前年度 1団体）

[7]さやま荘クラブ体験見学会の開催

新規利用者の来館のきっかけづくりとして、さやま荘クラブ体験見学会を実施し、クラブ活動への参加を促した。

○実施日：令和6年10月7日（月）～10月28日（月）

協力クラブ：24クラブ、1同好会

[8]アニバーサリーサービスの実施

健康と長寿を祝い、利用者の誕生月にプレゼント（一年毎に趣向を凝らして用意）を配布した。

（単位：人）

区 分	計	前年度
配布人数	225	208

[9]ロビーコンサートの実施

さやま荘のパブリックスペースであるロビーにて、来館者が気軽に楽しめるミニコンサートを実施した。

○クリスマスロビーコンサート（ハンドベル演奏）

実 施 日：令和6年12月12日（木）

参 加 者：55人

○ロビーコンサート（うどい）

実 施 日：令和7年3月11日（火）

参 加 者：30人

（前年度 2回開催）

[10]公衆Wi-Fiスポットの利用促進

ロビー付近でWi-Fi対応の端末から、インターネットに接続できるように利便性の向上を図った。

（2）心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター「さつき荘」

身体障害者福祉協議会や母子寡婦福祉会と連携し、クラブや会議で利用できるよう取組んだ。

また、身体障がいのある方が集える場所づくりとして、身体障害者福祉協議会主催による「サロンさやま」の開催を支援し、障がい者の交流の場づくりを行った。

さらに、目で聴くテレビ「アイ・ドラゴン」を設置し、聴覚障がい者の利便性の向上を図った。

①利用状況

（単位：人）

区 分		人 数	前年度
心 身 障がい者	男	424	339
	女	985	909
母 子		673	783
団 体		8,744	8,756
計		10,826	10,787

②さつき荘クラブ活動状況

○クラブ活動日程及び会員数

（単位：人）

クラブ名	活動日	会員数	クラブ名	活動日	会員数
絵 手 紙	第3木曜日	9	カ ラ オ ケ	第2・4・5木曜日	6
リズム体操	第1・3土曜日	21	書 道	第2・4火曜日	7
計 4 クラブ					43

（前年度 4クラブ 43人）

③ひとり親家庭相談（寡婦含む）

ひとり親家庭の生活・自立に関する相談や子どもの養育・教育に関する相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行い、社会的・経済的に不安定なひとり親家庭の生活安定を図るための相談日を設けた。

相談実施日：第1・第3土曜日（開催延日数22日）

午前10時～12時

相談延件数：0件（前年度 0件）

④心身障がい者相談

心身障がい者（児）の生活・医療に関する相談や、手帳の申請・変更のほか、年金・身上相談等の相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行うための相談日を設けた。

相談実施日：身体障がい者相談 第2金曜日 午後1時～4時

知的障がい者相談 第3土曜日 午後1時～2時

（開催延日数24日）

相談延件数：0件（前年度 0件）

⑤身体障がい者サロン「サロンさやま」（奇数月第3土曜日）

身体障がいのある方のふれあい交流スペースとして、身体障害者福祉協議会主催の「サロンさやま」を実施した。

（単位：人）

区 分	計	前年度
参加者数	88	76

（3）障害者地域活動支援センター事業

知的障がいや身体障がいのある方の日中活動の場として、制作活動や創作活動、作業活動（プラスチック製品の袋詰め等）・カフェ活動・各種クラブ活動等を行い、心身ともに充実した時間が過ごせるように取り組んだ。

①開所日数及び活動別利用者数

（単位：日）

区 分	計	前年度
開所日数	242	242

（単位：人）

区 分	延べ人数	前年度
創作活動（貼り絵・園芸他）	1,598	1,644
制作活動（共同制作・押し絵他）	620	646
作業活動（製品組立他）	572	561
計	2,790	2,851

②主な行事

行事名	実施日	実施内容	参加者数
七夕まつり	7月7日	各部屋で笹などに飾り付け等	17人
夏祭り	8月2日	施設玄関・さやま荘大広間でパン取り競争、ポッチャ大会等の実施	19人
健康診断	9月26日	さやま荘で健康診断の実施	12人
ハロウィン茶話会	10月30日	茶話会等	13人
クリスマス会	12月20日	ハンドベル演奏・合唱、ビンゴゲーム、茶話会	16人
新年会	1月31日	和太鼓演奏、南京玉すだれ鑑賞、各部屋でゲーム等	19人
節分	1月31日	各部屋でまめまき等	19人
ひな祭り	3月3日	記念写真、各部屋で茶話会	13人

③クラブ活動別参加者数

(単位：人)

区 分	延べ人数	前年度
パソコン	7	0
和太鼓	119	115
書道	70	68
陶芸	44	36
クッキング	0	0
計	240	219

(4) はばたきフェスタの開催

福祉センター（さやま荘、さつき荘、障害者地域活動支援センター）を利用する団体や利用者が、隣接する文化ゾーンの施設（公民館、図書館、保健センター、シルバー人材センター、市史編さん所）と協働し、日頃の活動成果を市民に発表すると共に、各関係機関・団体との交流を図った。

開催期間：令和6年11月9日（土）～11月10日（日）

来館者数：延べ 3, 536人（前年度 延べ2,792人）

内 容：

○オープニングセレモニー（9日）【さやま荘ロビー】

・さやま荘 和太鼓クラブ「笑楽鼓」による 和太鼓演奏

○演芸大会【大広間】

・さやま荘クラブ、さつき荘クラブ、各福祉団体、障害者地域活動支援センターによる発表

- 競技大会【各部屋】
 - ・囲碁 … さやま荘囲碁クラブ（９日）
- 展示会【各部屋】
 - ・書道、俳句、手芸 … さやま荘クラブ
 - ・絵手紙、書道 … 母子寡婦福祉会
 - ・作品展（書道、陶芸など） … 障害者地域活動支援センター
 - ・自助具の展示 … 自助具の工房さやま
 - ・茶道具の展示 … さやま荘茶道クラブ（９日）
- 模擬店【さつき荘、障害者地域活動支援センター、屋外】
 - ・焙煎コーヒー豆、コーヒー … シマノ
 - ・雑貨、ストラックアウト … 障害者地域活動支援センター
 - ・スーパーボールすくい … ボランティアグループ連絡会
 - ・おにぎり、お茶 … 民生委員・児童委員協議会
 - ・唐揚げ、ポテトフライ、串カツ、フランクフルト、綿菓子
… カフェレストラン
 - ・バザー … さやま荘クラブ委員会
 - ・輪投げ、お菓子すくい … 老人クラブ連合会（９日）
 - ・手作り手芸品 … 身体障害者福祉協議会（９日）
 - ・フライドポテト … ボランティアグループつくしの会（９日）
 - ・ホットドッグ、自主製品 … おーじー作業所（９日）
 - ・スーパーボールすくい、雑貨 … わおんぷらす（９日）
 - ・手作り小物、雑貨手作り焼菓子 … ふあり（９日）
 - ・ハンドメイド雑貨 … ジョブタス（９日）
 - ・カブトムシ、ハンディモップ、アクセサリー
… サニーサイド作業所（９日）
 - ・手作りパン、焼き菓子 … のんのん（９日）
 - ・ドーナツ、駄菓子、ジュース、くじ … ヒカリエ（１０日）
 - ・ハーバリウム展示 … ヒカリエ（１０日）
 - ・フランクフルト … 知的障がい児(者)あんずの会（１０日）
 - ・たこせん … 社会福祉協議会職員厚生会（１０日）
- 体験コーナー・講座【ロビー・各部屋・ちびっこ広場】
 - ・将棋体験 … さやま荘将棋クラブ
 - ・バンパープール体験 … さやま荘バンパークラブ
 - ・茶道体験 … さやま荘茶道クラブ（９日）
 - ・囲碁体験 … さやま荘囲碁クラブ（９日）
 - ・麻雀体験 … さやま荘健康麻雀クラブ（１０日）
 - ・Wi-Fi接続講座 … さやま荘パソコンクラブ（９日）
 - ・ゲートボール体験 … さやま荘ゲートボールクラブ
 - ・コグエボ体験 … 脳体力トレーニングの体験（委託業者）
- 喫茶、ボランティア紹介パネル展示【サロン室】
 - … ボランティアグループ連絡会
- 「平和を未来へ」「戦争と子ども」「狭山と戦争」のパネル展示【屋外】… 遺族会（９日）
- 共同募金運動の啓発活動【屋外】… 大阪狭山地区募金会
- 災害ボランティアネット活動紹介【屋外】… 社会福祉協議会
- 活動相談、会員募集【ロビー】… シルバー人材センター

【10】地域包括支援センター事業

(1) 総合相談支援

本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等から相談を受け、情報提供、関係機関の紹介等を行うほか、相談内容によっては、本人や家族、関係者に状況把握を行い、専門的・継続的な関与や緊急の対応も行った。

また、「介護なんでも電話相談」を月曜日から金曜日（9時～17時30分）に実施した。

①相談件数

(単位：件)

区 分	拠点	初回	継続	計		前年度	
				拠点計	全体計	拠点計	全体計
来 所	南館	225	323	548	1,049	662	1,173
	サテライト	142	359	501		511	
出 張	南館	4	28	32	32	43	44
	サテライト	0	0	0		1	
訪 問	南館	21	572	593	764	579	784
	サテライト	3	168	171		205	
電 話	南館	440	4,117	4,557	5,973	5,027	6,866
	サテライト	53	1,363	1,416		1,839	
電 話 (介護なんでも相談)	南館	28	19	47	47	81	81
	サテライト	0	0	0		0	
電 話 (さやりんおれんじ ダイヤル)	南館	2	0	2	2	6	6
	サテライト	0	0	0		0	
文 書	南館	11	375	386	420	394	450
	サテライト	0	34	34		56	
その他 (メール・FAX等)	南館	1	73	74	92	75	107
	サテライト	0	18	18		32	
計	南館	732	5,507	6,239	8,379	6,867	9,511
	サテライト	198	1,942	2,140		2,644	

②相談者の区分

(単位：件)

区 分	拠点	初回	継続	計		前年度	
				拠点計	全体計	拠点計	全体計
本 人	南館	145	1,076	1,221	1,905	1,459	2,140
	サテライト	66	618	684		681	
家 族	南館	298	1,004	1,302	1,757	1,389	1,981
	サテライト	90	365	455		592	
介護支援専門員	南館	139	1,138	1,277	1,535	1,549	1,964
	サテライト	10	248	258		415	
介護サービス事業所職員	南館	9	445	454	572	392	574
	サテライト	0	118	118		182	
行政関係者	南館	51	918	969	1,130	937	1,164
	サテライト	2	159	161		227	
医療機関	南館	30	318	348	461	430	571
	サテライト	10	103	113		141	
関係機関	南館	33	450	483	725	580	847
	サテライト	6	236	242		267	
認知症疾患医療センター	南館	0	2	2	2	0	0
	サテライト	0	0	0		0	
民生委員	南館	7	53	60	108	47	131
	サテライト	9	39	48		84	
近隣・知人	南館	15	97	112	166	73	127
	サテライト	5	49	54		54	
後見人	南館	2	0	2	2	0	0
	サテライト	0	0	0		0	
その他	南館	3	6	9	16	11	12
	サテライト	0	7	7		1	
計	南館	732	5,507	6,239	8,379	6,867	9,511
	サテライト	198	1,942	2,140		2,644	

③相談内容(延べ数)

(単位：件)

区 分	拠点	初回	継続	計		前年度	
				拠点計	全体計	拠点計	全体計
介護相談 (介護方法等)	南館	100	602	702	879	789	831
	サテライト	24	153	177		42	
介護保険サービス	南館	559	3,874	4,433	5,743	4,915	6,702
	サテライト	152	1,158	1,310		1,787	
介護保険の地域支援事業	南館	1	14	15	19	42	45
	サテライト	1	3	4		3	
保健・医療・福祉サービス	南館	27	606	633	749	470	745
	サテライト	9	107	116		275	
インフォーマルサービス	南館	70	1,023	1,093	1,695	1,150	1,694
	サテライト	16	586	602		544	
認知症予防	南館	11	33	44	46	31	86
	サテライト	0	2	2		55	
認知症（対応、治療）	南館	18	264	282	310	105	288
	サテライト	3	25	28		183	
ケアマネジメント等	南館	8	279	287	308	216	426
	サテライト	0	21	21		210	
虐待・権利擁護	南館	22	245	267	271	164	255
	サテライト	1	3	4		91	
生活上の相談	南館	3	16	19	20	4	5
	サテライト	1	0	1		1	
その他	南館	0	0	0	2	0	0
	サテライト	1	1	2		0	
認知症地域支援推進員活動	南館	4	68	72	72	55	55
	サテライト	0	0	0		0	
認知症初期集中支援事業	南館	1	14	15	15	98	105
	サテライト	0	0	0		7	
計	南館	824	7,038	7,862	10,129	8,039	11,237
	サテライト	208	2,059	2,267		3,198	

(2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

関係機関（銀行、郵便局、警察、消防本部、保健所、リーガルサポート、医療機関、地域のインフォーマルサービス（スーパー等）との連携体制づくりや介護支援専門員に対する個別支援を行った。

（主な内容）

- ・地域ケア会議（自立支援型）の開催
- ・介護保険事業所連絡会のケアマネ部会の事務局運営
- ・市内のケアマネ事業所に情報提供や研修の実施
- ・ケアマネジャーへの個別指導や相談対応
- ・提供票交換会の開催
- ・介護保険事業所や施設の情報の配信

（単位：件）

区 分		計			前年度		
		南館	サテライト	全体計	南館	サテライト	全体計
支 援 数		463	21	484	372	210	582
内 訳	体制構築	176	0	176	156	0	156
	個別支援	287	21	308	216	210	426

(3) 権利擁護

認知症等で金銭的な管理等が困難な高齢者に対し、成年後見制度等の活用の支援を行うと共に、市役所南館内の基幹相談支援センター、権利擁護支援センターと協力して、専門職のための利用促進に向けた研修を行った。

ホームページや高齢者虐待防止パンフレット、出前講座を通じ、虐待についての認識を高めると共に、虐待事例を把握した場合は、市と連携を図り対応した。

そのほか、消費者被害や詐欺の予防のために、地域に必要な情報提供を行った。

①対応件数

（単位：件）

区 分	拠点	計	前年度
ケース数	南館	81(22)	54(16)
	サテライト	2(1)	19(3)
対応延べ件数	南館	267	162
	サテライト	4	91

（ ）内は新規ケース数（内数）

②対応ケースの主たる内容

(単位：件)

区 分		拠点	計	前年度
虐待	身体的虐待	南館	37(9)	28(8)
		サテライト	0(0)	0(0)
	経済的虐待	南館	0(0)	0(0)
		サテライト	0(0)	0(0)
	心理的虐待	南館	0(0)	0(0)
		サテライト	0(0)	0(0)
	性的虐待	南館	0(0)	0(0)
		サテライト	0(0)	0(0)
	介護放棄	南館	4(1)	3(2)
		サテライト	0(0)	0(0)
成年後見制度		南館	38(10)	23(6)
		サテライト	2(1)	19(3)
日常生活自立支援事業		南館	0(0)	0(0)
		サテライト	0(0)	0(0)
消費者被害		南館	2(2)	0(0)
		サテライト	0(0)	0(0)

() 内は新規ケース数(内数)

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた予防給付対象者に対して介護予防支援を行い、基本チェックリストに該当し、かつ、訪問介護や通所介護を希望した支援や介護が必要となる恐れのある事業対象者には、予防ケアマネジメントを行った。それぞれの支援については、地域包括支援センターだけではなく、居宅介護支援事業所にも委託を行った。

①介護予防給付

(単位：件)

区 分		計	前年度
請求件数計		6,522	6,251
内訳	地域包括作成	2,467	2,074
	委託事業所作成	4,055	4,177

②介護予防ケアマネジメント(総合事業)

(単位：件)

区 分		計	前年度
請求件数計		5,491 (723)	5,601 (845)
内訳	地域包括作成	2,693 (509)	2,568 (567)
	委託事業所作成	2,798 (214)	3,033 (278)

() 内は総数中、緩和型の件数

(5) 会議関係

包括的・継続的ケアマネジメント支援を行うために、各種会議を開催すると共に、行政機関や関係機関が開催する会議に出席した。

(単位：回・人)

区 分	計	前年度
開催回数	154	147
参加人数	1,547	1,371
参加事業所数	290事業所	301事業所

(6) 普及・啓発活動

地域や関係団体、事業所に対して、地域包括支援センターや介護保険、介護予防、虐待、権利擁護の普及、啓発を行った。

また、認知症の理解促進に向け、大人だけでなく小学生に対してもサポーター養成講座を実施するほか、アルツハイマー月間には老人福祉センターや市役所・図書館で啓発活動を行った。併せて、昨年度更新した認知症ケアパスを医療機関や関係機関に配布を行った。

(単位：回・人)

区 分	計	前年度
開催回数	24	13
参加人数	1,436	923

(7) その他

介護者家族の会「たまゆら」の運営支援を行い、共催で介護者家族の集いを行った。

その他、いきいき百歳体操の支援を行うほか、出前講座では、介護保険制度やフレイル予防などの啓発を行った。

(単位：回・人)

区 分	計	前年度
開催回数	15	30
参加人数	252	477

(8) 認知症総合支援事業

①認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の人やその家族を支援し、介護サービス及び地域の関係機関の連携を図るため認知症地域支援推進員を配置し、個別相談や周知活動を通じ、市内における認知症ケア体制の構築を図った。

[1] 個別相談 (再掲) (単位：人・件)

内 容	新 規	継 続	計	前年度
延べ相談者数	4	2	6	7
延べ相談件数	65	7	72	55

[2] 認知症カフェ (愛称 さやりん おれんじカフェ) 開催支援

内 容：カフェを訪問しての情報収集意見交換会の開催

[3] 認知症サポーター養成講座 (認知症安心声かけ訓練・認知症に関する講演含む)

対 象：地域住民、小学生・学校教員、病院・看護学校、スーパー従業員、運転ボランティア

内 容：・認知症についての基礎知識、認知症の人・家族の気持ち
・認知症の人への接し方など

開催回数：延べ17回
(前年度 延べ6回)

参 加 者：延べ748人
(前年度 延べ249人)

[4] 認知症啓発事業

○アルツハイマー月間啓発

期 間：①9月6日～30日 ②③9月2日～30日

場 所：①市役所 ②市立老人福祉センターさやま荘 ③市立図書館

内 容：認知症に関する展示、チラシ配布

実 施 日：9月25日 (水)

場 所：市立老人福祉センターさやま荘

内 容：認知症サポーター養成講座

参 加 者：10人

実 施 日：9月24日 (火)、25日 (水)

場 所：市立老人福祉センターさやま荘

内 容：個別相談会

相談件数：18件 (24日)、12件 (25日)

[5] おれんじパートナー事業

おれんじパートナー活躍の場の整備として、チームオレンジに関する取組みについて協議を行った。

[6] 認知症ケアパス配布

認知症の症状の進行に応じて、いつ、どこで、どのような医療や介護サービスなどが利用できるかについてまとめた冊子「認知症ケアパス」を医療機関や関係機関に配布し、啓発を行った。

② 認知症初期集中支援事業

認知症の人やその家族からの相談を受け、認知症サポート医と連携を図り、認知症の早期診断、早期対応に向けた支援を行った。

(単位：件・人・回)

区 分	計	前年度
初回相談件数	1	1
支援対象者数	1	2
チーム員会議開催回数	1	3

【11】 障がい者基幹相談支援センター事業

障がいの種別を問わず、障がい者や家族等からの相談に応じると共に、基幹相談として地域における総合的かつ専門的な相談支援の中核的な役割を担った。

地域自立支援協議会では、今年度は研修会や事例検討会等の開催回数を増加し、職員のスキルアップと他職種との連携強化を図った。

また、こどもむすぶ会では昨年に引き続き、他機関連携を目的に、市内教職員との合同意見交換会を実施し、地域自立支援協議会以外の機関との連携強化を行った。

障がい者の声が反映される地域自立支援協議会を目指し、全体会において基調講演を実施し、ひきこもりの若者の支援活動の実践者から、当事者やその家族の支援を行っている状況等を聞く機会を設けた。

(1) 障がい者相談支援事業

① 利用者数

(単位：人)

区 分			計	前年度
障がい者			135	135
障がい児			65	60
計			200	195
障がい区分 (再掲)	身体障がい	障がい者	11	10
		障がい児	1	1
	重症心身障がい	障がい者	0	0
		障がい児	4	5
	知的障がい	障がい者	36	39
		障がい児	18	10

障がい区分 (再掲)	精神障がい	障がい者	61	52
		障がい児	0	0
	発達障がい	障がい者	9	7
		障がい児	11	5
	高次脳機能障がい	障がい者	1	1
		障がい児	0	0
	その他	障がい者	17	26
		障がい児	31	39

②支援方法 (単位：件)

区 分	計	前年度
訪 問	435	508
来 所	202	228
同 行	92	163
電話等	1,182	1,338
個別支援会議	48	34
関係機関	10	16
その他	1	5
計	1,970	2,292

③支援内容 (単位：件)

区 分	計	前年度
福祉サービスの利用等	790	733
障がいや病状の理解	297	413
健康・医療	292	320
不安の解消・情緒安定	432	481
保育・教育	40	25
家族関係・人間関係等	16	25
家計・経済	37	26
生活技術	30	32
就労	19	60
社会参加・余暇活動	4	2
権利擁護	5	15
その他	8	160
計	1,970	2,292

④会議

[1]地域自立支援協議会全体会

実施日：令和6年5月21日（火）

場所：市役所 第一会議室

内容：1. 大阪狭山市地域自立支援協議会体系図について
2. 令和5年度大阪狭山市地域自立支援協議会開催報告について
3. 専門部会令和5年度の取組み報告及び令和6年度取組み案について
4. ひきこもりの若者の支援活動実践者による基調講演
「いきづらさを抱える方の居場所づくり」
講師：NPO法人南大阪サポートネット

代表 浜治 弘子 氏

参加者：34人（前年度 34人）

[2]地域自立支援協議会定例会（前年度 4回 延べ参加者：49人）

<第1回>

実施日：令和6年4月16日（火）

場所：市役所別館 作業室

内容：1. 令和5年度大阪狭山市地域自立支援協議会の取組み報告
2. 令和6年度大阪狭山市地域自立支援協議会の取組み案

参加者：12人

<第2回>

実施日：令和6年7月16日（火）

場所：市役所南館 講堂

内容：1. 専門部会・進捗状況の報告
2. 次回定例会時の研修について
3. その他情報提供

参加者：14人

<第3回>

実施日：令和6年10月15日（火）

場所：市役所 第二会議室

内容：1. 専門部会・進捗状況の報告
2. 高齢福祉サービス事業所との合同研修
「業務継続計画策定後の活用研修」

講師：災害支援ケアマネジャー 峯山 建道 氏

参加者：43人（地域自立支援協議会及び障がい関係事業所20人、
ケアマネ23人）

<第4回>

実施日：令和7年1月21日（火）

場所：市役所 第一会議室

内容：1. 専門部会・進捗状況の報告
2. 地域自立支援協議会関係機関の研修
「ライフステージに応じた支援について」

講師：大阪ADHDを考える会 のびのびキッズ 石田 絹子 氏

参加者：23人

[3]地域自立支援協議会各部会

＜相談支援部会＞ 4回開催 (前年度 6回開催)

会 議：令和6年5月17日(金)、令和7年3月21日(金)

研修会：令和6年9月20日(金) 事例検討型研修会

「家族に対する介護等を日常的に行っている人(障がい児・者以外を含む)への支援に関する知識等に関する事例検討会」

※ケアマネジャーとの合同研修

令和7年1月17日(金) 事例検討型研修会

「意思決定支援について」

講師：大阪弁護士会 尹 英和(ユン・ヨンファ)弁護士

＜地域包括ケアシステム部会＞ 4回開催 (前年度 6回開催)

会 議：令和6年5月27日(月)、令和7年2月17日(月)

研修会：令和6年8月26日(月) 事例検討型研修会

「アルコール依存のある方のライフステージに応じた支援」

講師：大阪狭山市断酒会 九鬼 利昭 氏

令和6年12月23日(月) 事例検討型研修会

「長期入院患者の退院支援について」

講師：大阪府福祉部障がい福祉室生活基盤推進課

整備グループ 地域移行推進総括 中川 尚代 氏

＜こどもむすぶ会＞ 4回開催 (前年度 6回開催)

会 議：令和6年5月22日(水)、令和7年3月19日(水)

研修会：令和6年10月27日(日)

「どう伝える？性のこと？」

講師：千住 真理子 氏

令和6年11月27日(水)

「連携した虐待対応について」

講師：大阪狭山市こども政策部こども家庭支援グループ

こども家庭センター 総括支援員 内田 明日香 氏

＜日中活動事業所部会＞ 4回開催 (前年度 5回開催)

会 議：令和6年5月23日(木)、令和7年3月27日(木)

研修会：令和6年9月26日(木)

「障がい児者支援の先にある共生のまちづくり」

講師：社会福祉法人 めくもり 鬼頭 大助 氏

令和7年1月23日(木)

「家族支援について」

講師：社会福祉法人 めくもり 鬼頭 大助 氏

＜就労支援部会＞ 4回開催 (前年度 5回開催)

(南河内南就業・生活支援ネットワーク会議)

会 議：令和6年6月19日(水)、9月11日(水)

12月11日(水)、令和7年3月19日(水)

＜医療的ケア部会＞ 6回開催 (前年度 6回開催)

(医療的ケア児者に対応した地域包括ケアシステム検討部会)

会 議：令和6年4月19日(金)、6月20日(木)

8月15日(木)、10月17日(木)、12月18日(水)

令和7年2月20日(木)

⑤その他部会活動

＜研修会＞（こどもむすぶ会）

実施日：令和6年7月24日（水）

場所：市立南第二小学校

内容：大阪狭山市内教員との合同意見交換会

1部：支援学級及び通級教室の取組みについて

2部：合同意見交換会

参加者：96人（教職員：63人、こどもむすぶ会：33人）

（2）指定特定相談支援事業

（単位：人・件）

区 分	計	前年度
新規契約者数	6	3
利用（計画作成）	25	37
継続（モニタリング）	39	54

（3）指定障害児相談支援事業

（単位：人・件）

区 分	計	前年度
新規契約者数	5	1
利用（計画作成）	10	10
継続（モニタリング）	12	19

（4）指定一般相談支援事業

（単位：人・件）

地域移行支援	
区 分	計
新規契約者数	0
地域移行支援利用	0

（前年度実績なし）

（単位：人・件）

地域定着支援	
区 分	計
新規契約者数	0
地域定着支援利用	0

（前年度実績なし）

【12】生活サポートセンター事業（生活困窮者自立支援事業）

生活の困りごとや不安を抱えている生活困窮者に対して、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行った。

また、住居を喪失した方に一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を提供する一時生活支援事業の利用に関する手続きの支援や、住居確保給付金の支給に関する相談支援を行った。

家計改善支援事業では、家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へつなぐとともに、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援した。

さらに、新型コロナウイルス感染症特例貸付を借り受けた世帯で、生活に困窮しており、支援が必要と考えられる世帯に対し、家計支援を通じた収支の安定や生活再建に向けた積極的な支援を行い、生活福祉資金担当者や関係機関と連携し、継続的なフォローアップ支援を行った。

（1）自立相談支援事業

（単位：件・人）

区 分	計	前年度
新規相談受付件数	134	120
プラン作成件数	61	41
就労支援対象者数	17	11
住居確保給付金利用数	2	0
住居確保給付金相談者数	20	29
一時生活支援事業利用数	1	1

（2）家計改善支援事業

（単位：件）

区 分	計	前年度
プラン作成件数	32	18

（3）支援調整会議

プラン案を共有した上で適切性を協議し、支援終結時にはプラン（支援）の評価を行った。

また、協議を通して、支援の質を高めるとともに、地域に不足する社会資源について把握し、社会資源の創出に向けた検討を行った。

（単位：回・件）

区 分	計	前年度
開催回数	13	13
案件数(評価ケース含む)	68	41
決定・確認数	61	34

※開催回数のうち、1回は一時生活支援事業利用にかかる臨時開催を含む

【13】就労準備支援センター事業（生活困窮者自立支援事業）

生活リズムが整っていない、また、他者とのコミュニケーションや社会との関わりに不安があり、経済的または社会的、その他の理由により、すぐには就労が難しい人を対象に「日常生活自立支援」、「社会生活自立支援」、「就労自立支援」を計画的かつ一貫して実施することにより、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成や技法、知識の習得等を促した。

また、生活サポートセンターや関係機関との連携強化を図った。

（１）支援者数 （単位：人）

区 分	計	前年度
生活困窮者	58	49
生活保護受給者	7	17
計	65	66

（２）支援プログラム

区 分	計	前年度
職業適性検査（G A T B等）	2回	8回
職業興味検査（V R T等）	2回	8回
職場見学	0回	0回
就労体験	16回	0回
農業体験	0回	0回
ボランティア体験	0回	0回
ハローワーク等同行	1回	0回
他機関講座	0人	54人
パソコン講座	38人	33人
パソコン講座（延べ回数）	293回	143回
求人検索	16人	13人
求人検索（延べ回数）	48回	36回
応募書類作成	13回	23回
面接練習	6回	4回
面接同行	0回	0回
個別活動	164回	132回
定着・見守り支援	0回	4回
保護者対応（連絡）	0回	0回
保護者対応（面談）	3回	3回
居場所（延べ人数）	114人	71人
その他	118人	161人

(3) 就職・就労者数 (単位：人)

区 分	計	前年度
正規雇用	0	0
非正規雇用	1	2

(4) 相談件数 (単位：人・件)

区 分	計	前年度
実人数	49	39
延べ件数	66	47

(5) 就労体験受入事業所開拓数 (単位：件)

区 分	計	前年度
雇用あり	0	0
雇用なし	0	0

(6) その他の活動 (単位：人)

行事名	実施日	実施内容	参加者数
居場所プロジェクト (15回)	金曜日	勉強会やセミナー、スキルアップのプログラム、交流会等を行った	58 (再掲)
居場所フリー (24回)	火曜日	自分のペースに合わせて過ごしたり、興味のあることに取組んだ	56 (再掲)

4. その他

【1】地域ふくし協力金（社会福祉協議会会員会費）

社会福祉協議会会員会費を「地域ふくし協力金」として、地区福祉委員会の協力のもと自主財源の確保に努め、市民のみなさまから集められた地域ふくし協力金を貴重な自主財源として地域福祉事業に活用した。

また、組織構成会員の中から社会福祉協議会の議決機関である評議員を選出することにより、社会福祉協議会の運営に参画している。

	正会員	賛助会員	特別会員	組織構成会員	計
地 区	4,351人	55人	24人	——	4,430人
	4,351,000円	165,000円	120,000円	——	4,636,000円
その他	52人	15人	8人	17団体	75人・17団体
	52,000円	45,000円	40,000円	85,000円	222,000円
計	4,403人	70人	32人	17団体	4,505人・17団体
	4,403,000円	210,000円	160,000円	85,000円	4,858,000円

（前年度 4,781人・17団体…5,110,000円）

（正 会 員…4,685人 4,685,000円、賛助会員 …70人 210,000円、特別会員… 26人 130,000円、組織構成会員…17団体 85,000円）

【2】善意銀行事業

市民のみなさまから寄せられた寄付金等を、預託者の意思を十分に配慮、尊重のうえ、社会福祉活動等に活用した。

（1）啓発宣伝

「広報おおさかさやま」及び「大阪狭山市社協だより」に掲載

（2）現金の受入れ・払出し

（単位：円）

預託種別	繰越金	受入れ	払出し	差引残高
社会福祉	23,491,134	67,962,329	163,174	91,290,289
老人福祉	3,020,698	0	0	3,020,698
身障福祉	2,837,803	0	0	2,837,803
母子福祉	35,252	0	0	35,252
知的障がい福祉	1,293,433	30,000	0	1,323,433
精神障がい福祉	0	0	0	0
計	30,678,320	67,992,329	163,174	98,507,475

次年度繰越金 98,507,475 円

【3】大阪狭山市福祉基金

(1) 運用状況

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
1. 福祉基金積立金	100,300,000	福祉基金原資
2. 収益	2,421,384	
①前年度繰越金	2,420,674	前年度よりの繰越金
②受取利息	710	6年度期中受取利息
3. 支出	710	
	710	小地域ネットワーク事業活動費
4. 繰越金(収益－支出)	2,420,674	次年度繰越金
計	102,720,674	

(2) 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

(単位：円)

借 方	貸 方
1. 預貯金	1. 福祉基金積立金 100,300,000
(郵便局)	2. 次年度繰越金(果実) 2,420,674
・通常貯金 371,071	
小 計 371,071	
(大阪南農協)	
・普通貯金 32,349,603	
・定期貯金 10,000,000	
・定期貯金 10,000,000	
小 計 52,349,603	
(りそな銀行)	
・普通預金 50,000,000	
小 計 50,000,000	
計 102,720,674	計 102,720,674

【４】共同募金運動（赤い羽根共同募金）「大阪狭山地区募金会」

「じぶんの町を良くするしくみ」を全国スローガンとして、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるよう地域福祉の一層の充実を図るため、１０月１日から１２月３１日まで（全国一斉）「共同募金運動（歳末たすけあい募金を含む）」を展開した。

（１）会 議

- ①役員会
- ②監査
- ③共同募金事務説明会
- ④歳末たすけあい募金配分委員会

（２）一般募金

募金活動で集められた寄付金は、大阪府共同募金会に集められ、大阪府内の民間福祉施設、団体や社会福祉協議会が行う事業に配分された。

本市においても、募金額の約６０％が次年度に配分され、市内の高齢者福祉活動や福祉育成援助活動など地域福祉活動の財源として活用した。

○実施期間：令和６年１０月１日～１１月３０日

募金種別	戸 別	法 人	学 校	職 域	
金 額	1,436,992円	200,720円	176,743円	78,958円	
協力団体数	56地区	75法人	13校	6団体	
募金種別	街 頭	バッジ	ネット	その他	合 計
金 額	500,443円	77,500円	5,600円	72,301円	2,549,257円
協力団体数	195件	---	---	---	345団体等

（前年度 2,817,899円（349団体等））

戸別…1,677,390円（60地区）法人…222,619円（80法人）学校…142,619円（13校）

職域…77,485円（6団体）街頭…601,735円（190件）バッジ…72,500円

ネット…5,900円 その他…17,651円

（３）歳末たすけあい募金

募金活動で集まった寄付金は、大阪狭山地区募金会から、市内の地区福祉委員会や福祉施設及び各種団体が行う事業に配分した。

募金額の約２５％を地区福祉委員会に、約７５％は市内の福祉施設及び各種団体からの申請に基づき配分を行った。

○実施期間：令和６年１２月１日～１２月３１日

募金種別	戸 別	法 人	職域・その他	合 計
金 額	1,124,544円	83,260円	38,502円	1,246,306円
協力団体数	56地区	57法人	4件	117団体等

（前年度 1,395,563円（121団体等））

戸別…1,267,259円（57地区）法人…95,300円（61法人）職域・その他…33,000円（3件）